



UDR-40S ファームウェア Release Notes

1. 対象

対象製品

UDR-40S-DV

UDR-40S-HM

ファームウェアバージョン

6.1.3

2. 内容

この文書は、**UDR-40S** シリーズ用のファームウェアのリリースノートです。
リリース **6.1.3** までの変更点を以下に記します。

2.1. 追加された機能/重要な変更点

6.1.2 → 6.1.3

- 起動時に **DHCP** での **IP** アドレス取得に失敗することがある問題を解決しました。
- 前パネルから同期運転スレーブのホスト名等、名前を設定できない問題を修正しました。

6.1.1 → 6.1.2

- **RS422** ケーブルを外したときにシステムの応答が遅くなる問題を解決しました。
- 特定のケースで **FPGA** 用の **ROM** への書き込みが失敗することがある問題を解決しました。

6.1.0 → 6.1.1

- 起動に失敗することがある問題を解決しました。

5.0.2 → 6.1.0

- **LTC** チェイス機能を追加しました。
- 内蔵プロセッサの変更に対応しました。

5.0.0 → 5.0.2

- **JUDR** のプレイリストループ再生がエラーで止まる問題を解決しました。

4.3.0 → 5.0.0

- 新しいボリューム形式がサポートされました。
- **TRIM** コマンドによる書き込み性能の維持機能が追加されました。
- 一部の特殊ビデオフォーマット用にゲンロック関連の設定が追加されました。

4.2.0 → 4.3.0

- 入力するリファレンス信号を切り替える機能が追加されました。

4.1.0 → 4.2.0

- **UDR-40S-DV** で強制的に **DVI SingleLink** のビデオ信号として出力する機能が追加されました。

4.0.0 → 4.1.0

- **UDR-40S-HM** で収録機能がサポートされました。
(HDCP で保護されたコンテンツは記録できません。)
- **UDR-40S-HM** で **AES/EBU** 音声出力機能がサポートされました。
- **LTC** タイムコード入力機能がサポートされました。
- テイク機能がサポートされました。
- エンドレス収録機能が限定的にサポートされました。
- ファイルのアップロード・ダウンロード性能が改善しました。(JUDR Version.6.8.0 以降が必要です。)

3.1.0 → 4.0.0

- **UDR-40S-HM** がサポートされました。

3.0.0 → 3.1.0

- フレームパルス対応機能が追加されました。

2.5.0 → 3.0.0

- オーディオ出力機能が追加されました。
- 制限付きの **LTC** 出力機能が追加されました。 **CTL** タイムコード値のみ出力できます。

2.4.0 → 2.5.0

- ホットスワップ機能が追加されました。

2.3.0 → 2.4.0

- **FPGA** のデータが **ROM** からのダウンロードに変更され、起動時間が短縮されました。これに伴い、**Release.1.0.0**～**2.3.0** の起動不良問題が解決します。
- **Release.2.3.0** 以前のファームウェアからアップデートする場合、ハードウェアの改修が必要になります。ハードウェアの改修無しにアップデートした場合、入力信号が正しく記録できません。
- カラースペース変換機能がサポートされました。
- **EDID** の書きかえ機能がサポートされました。
- ログの削除機能が追加されました。
- パネルメニューで、ネットワークアダプタの **MAC** アドレスが確認できるようになりました。
- 出力信号の有効領域とフォルダの画角が異なる場合に、左上起点で出力できるようになりました。

2.2.0 → 2.3.0

- **GPIO** 入力によるシャットダウン機能が追加されました。
(**UPS** との連動に使用することができます。 **Fisher** 型 **GPIO** コネクタでは使用できません)
- **FHD 10bit 8ch** までの入出力に対応しました。
- 電源スイッチを **OFF** にしてから切れるまでの時間が短くなりました。

2.1.1 → 2.2.0

- **Rev.A** の **RMC-DVIO** ボードがサポートされました。
- **Rev.C** の **SYSCON** がサポートされました。

2.0.0 → 2.1.0

- **UDR-40S-DV-8** モデルがサポートされました。

1.1.0 → 2.0.0

- マルチチャンネル時のピクセルマージ出力機能が追加されました。
- **GPIO** 出力に奇数フレーム/偶数フレームを識別して出力する機能が追加されました。
- 基板のリビジョンをログに出力する機能が追加されました。
- **RS-422 9pin** プロトコルによる限定されたスレーブ動作機能がサポートされました。

1.0.0 → 1.1.0

- **DualLink 1** 本で **8bit FULLHD** 2面分を出力するモードが追加されました。

2.2. 不具合の修正**5.0.0**

- **MUTE** コマンドがエラーになる問題が修正されました。
- ビデオフォーマットが異なっていて記録が開始されない場合に通知されるように修正されました。
- パネルのゲンロックステータス **LED** が正常に状態を表せないことがある問題が修正されました。
- 外部リファレンスを使用するとき、まれに **B** 側の出力がロックできないことがある問題が修正されました。
- **(UDR-40S-HM)A_OFFSET** パラメータが設定出来ない問題が修正されました。

4.3.7

- **(UDR-40S-HM)**一部の **PAL** 系フォーマットがリリースに含まれていない問題が修正されました。

4.3.6

- 筐体の温度が高温になってもログに残らない不具合が修正されました。
- ビデオフォーマットと異なるフレームレートの **3** 値同期信号にロックさせる場合に、ロックしているにも関わらずアンロック状態表示になっていた不具合が修正されました。
- 同期運転システムで、ごくまれにシステムが起動しないことがある問題が修正されました。
- **Audio OUTPUT DMA Error** が発生していない場合にもログに出続けることがある不具合が修正されました。
- **(UDR-40S-HM)**入力が正しく動作しない不具合が修正されました。

4.3.5

- **(UDR-40S-DV)QFHD@120p 4:4:4** 縦ストライプ出力ができない問題が修正されました。

4.3.4

- **(UDR-40S-DV)DVI_DL_MODE=DualChannel** 時に正しく出力されない問題が修正されました。

4.3.3

- **2013/08** 以降に出荷されたメディアパックと組み合わせると、まれに認識不良を起こす問題が修正されました。
- **LostLock** エラーが報告されない問題が修正されました。
- 同期運転時にフレームずれを誤検出する問題が修正されました。

4.3.2

- **(UDR-40S-HM)A3,A4,B3,B4** からビデオ出力がされない場合がある問題が修正されました。
- **(UDR-40S-HM)10bit 4:4:4** 信号を入力したとき、エラーとして誤検出する場合がある問題が修正されました。

4.3.1

- **QFHD@120p 10bit** など、一部のフォーマットで **Underflow** が発生する問題が修正されました。
- **SHUTDOWN** コマンドを実行すると応答が返らなくなる問題が修正されました。
- **(UDR-40S-HM)** 一度に複数フォルダをオープンした時、**AVI InfoFrame** の更新が行われない問題が修正されました。

4.3.0

- フォルダ名が長いものが多い場合、一部のフォルダがパネルに表示されない場合がある問題が修正されました。
- **1080/50p** の場合、**1080/50i 3** 値同期信号にゲンロックできない問題が修正されました。

4.2.3

- **PLAY,REC,SPEED** コマンドがカレントスロットを無視する問題が修正されました。
- フォルダとビデオフォーマットのフレームレートが異なる場合、**Audio output DMA Error** が頻発する問題が修正されました。
- **(UDR-40S-HM) AES/EBU** に重畳されるチャンネルステータスが正しくない問題が修正されました。
- **(UDR-40S-HM) EXT** ボードに入力信号があるにもかかわらず、フロントパネルの **A3/A4/B3/B4 LED** が点灯しない問題が修正されました。

4.2.2

- 起動時にドライブが認識されにくい問題が修正されました。
- **120Hz** など、**60Hz** を越えるフォルダでは **CTL** タイムコードが正しくカウントされない問題が修正されました。
- **COM15** で接続したとき、エラーが正しく通知されない場合がある問題が修正されました。
- **4CH** モデルにて、**edid write** で **ALL** を指定すると、存在しないデバイスに対しても書き込もうとする問題が修正されました。
- **(UDR-40S-HM) KG-DEFAULT.xef** が正しくない問題が修正されました。
- **(UDR-40S-HM) edid** の読み込みを行ったとき、正しく読み出せない問題が修正されました。

4.2.1

- **UDR-40S-DV** で強制的に **DVI SingleLink** のビデオ信号として出力する機能が追加されました。

4.2.0

- リファレンス信号を入れ直したとき、ゲンロックできなくなる問題が修正されました。
- **BB** 信号にゲンロックできない問題が修正されました。

4.1.1

- フロントパネルのループ再生が正常に動作しない問題が修正されました。
- **(UDR-40S-HM)** カラースペース変換機能が利用できない問題が修正されました。
HDMI_OUT_MODE=DVI 時のみ利用できます。

4.1.0

- **(UDR-40S-DV)** まれにスルー出力が乱れる問題が修正されました。
- **(UDR-40S-DV) DualChannel** モードの入力が正しく動作しない問題が修正されました。
(DualChannel 入力機能は、ハードウェアが機能をサポートしている必要があります。)
- **GPI_OUT0** の設定がエラーになる問題が修正されました。

4.0.3

- **(UDR-40S-DV)** ボリュームの修復処理中に **JUDR** で接続するとハングアップする問題が修正されました。
- **(UDR-40S-DV)** 収録時にデータが転送されない場合にエラーとして検出されない問題が修正されました。
- 再生中のビデオフォーマットを削除すると不定なビデオフォーマットが設定され続ける問題が修正されました。

4.0.2

- **(UDR-40S-DV)** スルー出力がずれる問題が修正されました。

4.0.1

- **(UDR-40S-DV)** スルー出力で **A2/B2** 及び **A4/B4** が同期ズレを起こすことがある問題が修正されました。
- **(UDR-40S-DV)** スルー出力でボード間の同期ズレが発生することがある問題が修正されました。
- パネルでコピー/デュプリケート/フォーマットの実行状況が取得出来ない問題が修正されました。
- 一部のフォルダテンプレートの説明が正しくない問題が修正されました。

4.0.0

- ユーザーマクロにビデオ制御コマンドを入れて実行したとき、**DVI** または **HDMI** ビデオボード間で再生タイミングが一致しない問題が修正されました。

3.1.0

- **A1/A2** の両方に信号が入力されていないと、入力解析が動作しない問題が修正されました。
- **A1/A2/B1/B2** に信号が入力されていないと、収録を行えない問題が修正されました。

3.0.1

- 一部のカメラの出力を正しく取り込むことができない問題が修正されました。

3.0.0

- 初版の **RMC-DVIO** ボードと組み合わせた場合に、**10bit/12bit** 入力が正しくできない問題が修正されました。

2.5.2

- 初版の **RMC-DVIO** ボードと組み合わせた場合に、**DVI** 入力機能が正しく動作しない問題が修正されました。

2.5.1

- **JUDR** 及びパネルからフォルダが作成できない問題が修正されました。
- **JUDR** で **COM15** に接続できない問題が修正されました。

2.5.0

- 垂直方向の有効ライン数が**2048**以上に設定された時、映像が出力されない問題が修正されました。

2.4.0

- フォルダ作成時、指定したフレーム数よりもかなり大きなフォルダが作成される問題が修正されました。
- 入力解析機能が正常に動作しない場合がある問題が修正されました。
- **EDID** の書きかえができない問題が修正されました。

2.3.0

- **Rev.A** の **RMC-DVIO** ボードと組み合わせた場合、信号源と入力 **DVI** の **EDID** 通信経路が正しく通信できない問題が修正されました。
- **Rev.A** の **RMC-DVIO** ボードと組み合わせたとき、**B** 側の出力が安定しない場合がある問題が修正されました。
- **8ch** モデルで、**A3,A4,B3,B4** に入力がある状態で収録すると **DMA** コントローラがハングアップする問題が修正されました。

2.2.0

- 一部のビデオクロックを設定すると **B1,B2,B3,B4** 出力が不安定になる問題が修正されました。

2.1.1

- フロントパネルのループ再生機能で、**DF** モードフォルダの時に **In/Out** 点が正しく設定できない問題が修正されました。
- まれに、起動時から特定のディスクアクセスが全てエラーになる問題が修正されました。
- **DVI_DL_MODE=DualChannel** 時に、1枚の **DVIO** 基板から **DualLink DVI x2** 系統分のデータを出力すると、出力映像が乱れる問題が修正されました。

2.1.0

- ビデオ出力中、**DIMM** のコントローラがハングアップする問題が修正されています。
- **RS-422** コントローラを接続したまま、**VTR_RS422_MODE** を **IDLE** から **LOCAL/REMOTE** に設定変更したとき、エラーメッセージが大量に出力される問題が修正されました。
- メニューで存在しない2つめのネットワークデバイスが設定できてしまう問題が修正されました。
- パネルで、**SCOM_MASTER=SLAVE** に設定するとパネルから操作出来なくなる問題が修正されました。

2.0.0

- ディスクのアクセス中にも関わらず、パネルの **DISK LED** が点灯しない場合がある問題が修正されました。
- ディスクでアクセスエラーが発生した場合、**DISK LED** が赤点灯し続ける問題が修正されました。
- **PANEL_DISP1** の設定が **XFER/DIMM/PCI** の時、転送レートがパネルに表示されない問題が修正されました。

1.1.0

- **FTP** で **PORT** モード接続ができない問題が修正されました。

2.3. わかっている問題点(未修正のもの)

4.1.0~

- **UDR-40S-HM** で **EDID** のキャプチャ機能が動作しません。

3.0.0~

- 再生を停止したとき、まれに音声が出力できなくなる場合があります。再起動で復帰します。

2.0.0~

- **VTR_RS422_MODE** が **LOCAL** 時、タイムコード等のステータス要求に正しく応答しない問題が確認されています。
- **8ch** モデルで、まれに **A3,A4** または **B3,B4** の出力が正常に行われない問題が確認されています。この不具合が発生した場合には再起動が必要です。

1.1.0~

- **DualChannel** モードでの入力が動作しない問題が確認されています。

1.0.0~

- タイムコード入力機能はサポートされていません。
- **30fps** 以上の時、奇数フレームから収録できない問題が確認されています。
- 長い名前のフォルダが多いと、フォルダリストが正しく表示されない問題が確認されています。これはフォルダリストが通信バッファサイズを超えてしまうために発生します。
(システムがハングアップすることはありません。)
- リファレンス信号入力を抜き差ししたとき、まれにゲンロック出来なくなることがあります。
- **Interlace** ビデオ信号入力に対して、垂直方向のゲンロックがかからない場合があります。
- **QFHD@120p 12bit** など一部のフォーマットにおいて、**VideoDMA** エラーにより正しく映像が出力できない問題が確認されています。

2.4. わかっている問題点(既存リリースで修正済み)

4.3.3~

- **(UDR-40S-DV)DVI_DL_MODE=DualChannel** 時に正しく出力されない問題が確認されています。
(FW 4.3.4 以降で修正されています。)

4.3.0~

- 同期運転システムで、ごくまれにシステムが起動しないことがある問題が確認されています。
(FW 4.3.6 以降で修正されています。)
- ビデオフォーマットと異なるフレームレートの **3** 値同期信号にロックさせる場合に、ロックしているにも関わらずアンロック状態表示になる問題が確認されています。
(FW 4.3.6 以降で修正されています。)
- **(UDR-40S-HM)**入力が正しく動作しない問題が確認されています。
(FW 4.3.6 以降で修正されています。)

4.2.0~

- **REC** 操作を行うと、**STOP** 操作をするまで収録状態が解除されない問題が確認されています。
(FW 4.2.1 以降で修正されています。)
- **(UDR-40S-HM) KG-DEFAULT.xef** が正しくない問題が確認されています。
(FW 4.2.1 以降で修正されています。)
- **(UDR-40S-HM) edid** の読み込みを行ったとき、正しく読み出せない問題が確認されています。
(FW 4.2.1 以降で修正されています。)

4.1.0~

- フロントパネルのループ再生機能が正常に動作しない問題が修正されました。
(FW 4.1.1 以降で修正されています。)
- **PLAY,REC,SPEED** コマンドを実行したとき、カレントスロットが無視されます。
(FW 4.2.3 以降で修正されています。)
- **(UDR-40S-HM) AES/EBU** に重畳されるチャンネルステータスが正しくない問題が確認されています。
(FW 4.2.3 以降で修正されています。)
- **(UDR-40S-HM) EXT** ボードに入力信号があるにもかかわらず、フロントパネルの **A3/A4/B3/B4 LED** が点灯しない問題が確認されています。
(FW 4.2.3 以降で修正されています。)
- **(UDR-40S-HM)10bit 4:4:4** 信号を入力したとき、エラーとして誤検出する場合がある問題が確認されています。
(FW 4.3.2 以降で修正されています。)

4.0.1~

- **(UDR-40S-DV)** スルー出力がずれる問題が確認されています。
(FW4.1.0以降で修正されています。)

4.0.0~

- **(UDR-40S-HM)** ビデオ入力機能が動作しない問題が確認されています。
(FW 4.1.0以降で修正されています。)
- **(UDR-40S-HM) AES/EBU** 音声出力機能が動作しない問題が確認されています。
(FW 4.1.0以降で修正されています。)
- **(UDR-40S-HM)** カラースペース変換機能が利用できない問題が確認されています。
(FW 4.1.1以降で修正されています。)
- **(UDR-40S-HM)** 一度に複数フォルダをオープンしたとき、**AVI InfoFrame** の更新が行われなくなる問題が確認されています。
(FW 4.3.1以降で修正されています。)
- **(UDR-40S-HM)A3,A4,B3,B4** からビデオ出力がされない場合がある問題が確認されています。
(FW 4.3.2以降で修正されています。)
- **(UDR-40S-HM)**一部の **PAL** 系フォーマットがリリースに含まれていません。
(FW 4.3.7以降で修正されています。)
- **(UDR-40S-HM)A_OFFSET** パラメータが設定出来ない問題が確認されています。
(FW 5.0.0以降で修正されています。)

3.1.0~

- **GPI_OUT0** の設定ができない問題が確認されています。
(FW 4.1.0以降で修正されています。)

3.0.1~

- **A1/A2** の両方に信号が入力されていないと、入力解析が動作しない問題が確認されています。
(FW 3.1.0以降で修正されています。)
- **A1/A2/B1/B2** の両方に信号が入力されていないと、収録を行えない問題が確認されています。
(FW 3.1.0以降で修正されています。)

3.0.0~

- 一部のカメラの出力を正しく取り込むことができない問題が確認されています。
(FW 3.0.1以降で修正されています。)
- **Audio OUTPUT DMA Error** が発生していない場合にもログに出続けることがある問題が確認されています。
(FW 4.3.6以降で修正されています。)
- **MUTE** コマンドがエラーになる問題が確認されています。
(FW 5.0.0以降で修正されています。)

2.5.2~

- 初版の **RMC-DVIO** ボードと組み合わせた場合、**10/12bit** 入力が正しく動作しない問題が確認されています。
(**FW.3.0.0** 以降で修正されています。)

2.5.0~

- **JUDR** 及びパネルからフォルダが作成できない問題が確認されています。
(**FW.2.5.1** 以降で修正されています。)
- **JUDR** で **COM15** に接続できない問題が確認されています。
(**FW.2.5.1** 以降で修正されています。)
- フォルダとビデオフォーマットのフレームレートが異なる場合、**Audio output DMA Error** が頻発する問題が確認されています。
(**FW.4.2.3** 以降で修正されています。)

2.4.0~

- 初版の **RMC-DVIO** ボードと組み合わせた場合、**DVI** 入力機能が正しく動作しない問題が確認されています。
(**FW.2.5.2** 以降で修正されています。)
- 垂直方向の有効ライン数が **2048** 以上に設定された時、映像が出力されない問題が確認されています。
(**FW.2.5.0** 以降で修正されています。)

2.2.0~

- **Rev.A** の **RMC-DVIO** ボードと組み合わせた場合、信号源と入力 **DVI** の **EDID** 通信経路が正しく通信できません。
(**FW 2.3.0** 以降で修正されています。)
- **Rev.A** の **RMC-DVIO** ボードと組み合わせたとき、**B** 側の出力が安定しない場合があります。
(**FW 2.3.0** 以降で修正されています。)
- **RS-422** コントローラを接続したまま、**VTR_RS422_MODE** を **IDLE** から **LOCAL/REMOTE** に設定変更したとき、エラーメッセージが大量に出力される問題が確認されています。
(**FW 2.3.0** 以降で修正されています。)

2.1.0~

- 一部のビデオクロックを設定すると **B1,B2,B3,B4** 出力が不安定になる問題が確認されています。
(**FW 2.2.0** 以降で修正されています。)

2.0.0~

- ビデオ出力中 **DIMM** のコントローラがハングアップする問題が確認されています。
出力映像が乱れ、全てのディスクアクセスがエラーになります。
(FW 2.1.0 で修正されています。)
- まれに、起動時から特定のディスクアクセスが全てエラーになる問題が確認されています。
(FW 2.1.1 で修正されています。)
- **(UDR-40S-DV)QFHD@120p 12bit 4:4:4** 縦ストライプ出力ができない問題が確認されています。
(FW 4.3.5 以降で修正されています。)

1.1.0~

- **DualChannel** モードでの入力が動作しない問題が確認されています。
(FW 4.1.0 で修正されています。)

1.0.0~

- **FTP** クライアントソフトウェアから **PORT** モードで接続できない問題が確認されています。
(FW 1.0.0 以降で修正されています。)
- ディスクのアクセス中にも関わらず、パネルの **DISK LED** が点灯しない場合がある問題が確認されています。
(FW 2.0.0 以降で修正されています。)
- ディスクでアクセスエラーが発生した場合、**DISK LED** が赤点灯し続ける問題が確認されています。
(FW 2.0.0 以降で修正されています。)
- **PANEL_DISP1** の設定が **XFER/DIMM/PCI** の時、転送レートがパネルに表示されない問題が確認されています。
(FW 2.0.0 以降で修正されています。)
- メニューで存在しない2つめのネットワークデバイスが設定できてしまう問題が確認されています。
(FW 2.0.0 以降で修正されています。)
- **RS-422** スレーブ動作機能はサポートされていません。
(FW 2.0.0 以降で修正されています。)
- フロントパネルのループ再生機能で、**DF** モードフォルダは **In/Out** 点が正しく設定できない問題が確認されています。
(FW 2.1.1 以降で修正されています。)
- 特定のビデオクロックで、**B** 側のビデオ信号が安定しない問題が確認されています。
(FW 2.1.1 以降で修正されています。)
- **Rev.A** の **RMC-DVIO** ボードでは収録が動作しません。
(FW 2.2.0 以降で修正されています。)
- **Rev.C** の **SYSCON** ボードで **GPIO** が正しく動作しません。
(FW 2.2.0 以降で修正されています。)
- **EDID** の書き換えはできません。
(FW 2.4.0 以降で修正されています。)
- 起動中、ハードウェアの初期化が完了せずに起動できない場合があります。
この場合にはシステムを再起動する必要があります。
(FW 2.4.0 以降で修正されています。)
- オーディオ出力機能は動作しません。
(FW 3.0.0 以降で修正されています。)

- タイムコード出力機能は動作しません。
(FW 3.0.0 以降で限定的に動作します。)
- ユーザーマクロにビデオ制御コマンドを入れて実行したとき、**DVI** または **HDMI** ビデオボード間で再生タイミングが一致しない問題が確認されています。
(FW 4.0.0 以降で修正されています。)
- **THRU** 設定にしたとき、出力がちらつく場合があります。
(FW 4.0.1 以降で修正されています。)
- 一部のフォルダテンプレートの説明が正しくありません。
(FW 4.0.1 以降で修正されています。)
- リファレンス信号を入れ直したとき、ゲンロックできなくなる問題が確認されています。
(FW 4.2.0 以降で修正されています。)
- **BB** 信号にゲンロックできない問題が確認されています。
(FW 4.2.0 以降で修正されています。)
- 起動時にドライブが認識されにくい問題が確認されています。
(FW 4.2.2 以降で修正されています。)
- **120Hz** など、**60Hz** を越えるフォルダでは **CTL** タイムコードが正しくカウントされない問題が確認されています。
(FW 4.2.2 以降で修正されています。)
- **COM15** で接続したとき、エラーが正しく通知されない場合がある問題が確認されています。
(FW 4.2.2 以降で修正されています。)
- **4CH** モデルにて、**edid write** で **ALL** を指定すると、存在しないデバイスに対しても書き込もうとする問題が確認されています。
(FW 4.2.2 以降で修正されています。)
- フォルダ名が長いものが多い場合、一部のフォルダがパネルに表示されない場合がある問題が修正されました。
(FW 4.3.0 以降で修正されています。)
- **1080/50p** の場合、**1080/50i 3** 値同期信号にゲンロックできない問題が修正されました。
(FW 4.3.0 以降で修正されています。)
- **QFHD@120p 10bit** などのフォーマットで **Underflow** が発生する問題が確認されています。
(FW 4.3.1 以降で修正されています。)
- **2013/08** 以降に出荷されたメディアパックと組み合わせると、まれに認識不良を起こす問題が確認されています。
(FW 4.3.3 以降で修正されています。)
- **LostLock** エラーが報告されない問題が確認されています。
(FW 4.3.3 以降で修正されています。)
- 同期運転時にフレームずれを誤検出する問題が確認されています。
(FW 4.3.3 以降で修正されています。)
- 筐体の温度が高温になってもログに残らない問題が確認されています。
(FW 4.3.6 以降で修正されています。)
- ビデオフォーマットが異なっていて記録が開始されない場合に通知されるように修正されました。
(FW 5.0.0 以降で修正されています。)
- パネルのゲンロックステータス **LED** が正常に状態を表せないことがある問題が修正されました。
(FW 5.0.0 以降で修正されています。)
- 外部リファレンスを使用するとき、まれに **B** 側の出力がロックできないことがある問題が修正されました。
(FW 5.0.0 以降で修正されています。)

2.5. 設計上の制限

1.0.0~

- **DVI 1ch** で **240Hz** を越えるビデオフォーマットは設定できません。
- システムで動作保証できないビデオフォーマットが作成・設定できますが、エラーになったりしません。
- **DVI 1ch** に設定可能なビデオフォーマットの水平/垂直サイズ上限は、それぞれ**8195, 4095**です。
- 入力信号の有効領域と **UDR** フォルダのサイズが異なる場合、記録することはできません。
- **10/12bit** フォルダをオープン時、入力信号が **SingleLink(8bit)**だと収録できません。
- **JOG** を高速に回すとうまく追従できません。
- **30Hz** を越えるフレームレートの場合、**LTC** 入力と映像のタイミングが一致しません。

株式会社 計測技術研究所

〒224-0037 横浜市都筑区茅ヶ崎南 2-12-2

TEL : 045-948-0215

FAX : 045-948-0225

ビジュアルウェア カスタマ・サポート

URL : <http://www.keisoku.co.jp/>

E-mail : VW-support@hq.keisoku.co.jp